

# 百草冬百種展<sup>2023</sup>

ももぐさふゆのももぐさ\*てん  
\*百種(ももぐさ)…さまざま。種々。

2023.1.14 sat. - 1.29 sun.  
11:00 - 18:00

休廊日 1.16 mon, 17 tue, 25 wed, 26 thu  
作家在廊 1.14 sat

百 草

1F

山口和宏 テーブルプレート、木皿ほか  
高橋禎彦 サケカップ、ワイングラスほか  
安藤雅信 イタリアボウル、丸碗、オランダ花形皿、ストレーナーほか  
明子お勧めのベーシックセレクトと道具的なもの  
KIMURA` 靴下全シリーズ superior pima cotton リブハイソックス新色  
"coordinate" コラボハイソックス新色  
mon Sakata / eleven2nd / ANTIPAST / 百草サロンほか

2F

YARN メリノウールのインナーウェア(women's)、カットソー (women's/men's)  
百草オリジナル 太番手ガーゼ他布製品、シェーカー写シタオル掛け、  
百草座布団学麻/タッサ生成new

カフェ

Jingoro 焼菓子とコーヒー  
Organic Vegan Sweets 小菓子、冬のコンフィチュール、レモンカード、シロップ、  
瓶詰め製品など: ヴィーガンバター、サンドイッチスプレッド  
(保冷バッグをご持参ください)  
1.14satはOVS 田中あづささんが説明と販売にいらしてくださいます

山口和宏さんのテーブルプレートからはじまって

とあるレストランのオーナーシェフより、山口和宏さんの作品でコース料理用のテーブルプレート\*をご依頼頂き、度々のやり取りを重ね制作して頂きました。

出来上がったテーブルプレートは、機能を果たす無駄のない造形で、素材が最大限生かされた、無作為のノミの跡が美しい、まさに山口さんらしい作品でした。

これを家庭で使用してみると、とても良いのです。  
テーブル上に置いて大皿の様にもなり、カッティングボードに、トレイに茶盤、床座でのミニテーブルと、用途は尽きず、この「テーブルプレート」という名称もぴったりです。

実は20年ほど前、山口さんにご相談し、繰り返し試作して頂いたことのある「カッティングボード皿\*\*」。まさにこの用途にぴったりの、プレートとボードの境のない究極の形であることに使用してみて気づいたのでした。

今回の百草冬百種展では、山口さんのテーブルプレートからイメージし、食や暮らしの道具をご紹介します。

そして、その風景の続きでもある、また使い手の身体で言えば味覚や触覚の続きである、身に着ける足先までの展覧会をいたします。

コロナ禍、液晶画面からの出会いが増えた昨今ですが、ご覧になりお手にとって頂き実際の身体感覚から、作品・作り手・伝え手との対話を出会いのスタートとして頂けたら幸いです。

安藤明子

\*テーブルプレート

通常サービスプレート、プレスプレート、アンタープレート等と呼ばれる、コース料理が運ばれる受け皿として用いられるお皿。お客様にお料理が運ばれる位置を示すとともに、ショープレートとしてコースが運ばれるまでの時間にお客様の目を楽しませ歓迎する役割も。

\*\*カッティングボード皿

食卓でパンやケーキ、チーズ、果物などを切り分けてそのままテーブル上でお皿のようにも使える木皿。組板は平面だが、パン屑や果汁などもこぼれないように溝やリムを付けたり、うっすらと凹型になっている。食卓で使うナイフは、先の丸い木屋子ども包丁や古いデザートナイフを愛用しています。

本年もどうぞ  
宜しくお願ひ申し上げます

本能が欲するコップ

高橋禎彦さんのガラスといえば…熟練の技術。力が抜けていて、ユーモアがあり、造形の美しさと多面の魅力が特徴。

今回ご紹介のコップやワイングラスは、重力に逆らわず「なるべくさわらないでつくる」ため、抵抗がなくつるんとした表面をつたって口に入り、飲み物そのものの美味しさが味わえ、形状によって香りが拡がります。造形の美しさと楽しさがあまりに魅力的で、毎回食卓で眺め手に取りたいという気持ちに駆られ、その上美味しくいただけるのでついつい出番が多くなります。

(百草では'99年「李朝今昔」同時開催「生活のガラス」にて、'17年「器と料理」展にてご紹介させて頂いている。出会いは20代の頃、憧れの雲の上の方。惹かれた直感は間違いなかったと生活体験を重ねた今、思う。)



YARN

料金後納  
郵便

ゆうメール

年賀



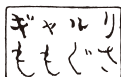
KIMURA`

## KIMURA` 10th anniversary

10周年を迎えたKIMURA`の全製品を一堂に並べます。  
上質な素材、そしてシックで美しい色の靴下。加えて色名のネーミングセンスが素晴らしい。ぜひ色名を見て手にとって頂きたく、履く時に認識してほしい、と思う。  
“履き心地が良い”とは、素材の肌触り、通気性、じんわりと沁み渡る暖かさ、丈夫さ、そして履いたときのぴったり加減と柔らかさの共存。ずり落ちることなく苦しくなく。やや長めのソックス丈、また素材・編み方の違いによっても丈を変えているのも良い。  
KIMURA`のコットンシリーズの中でもあたらしい、極上の履き心地の superior pima cottonのリブハイソックス。今回デビューの新品「マリン」(写真左)と「ミルクティー」(写真中)もお楽しみに。

### “momogusa×KIMURA”

サロンを履いた時に膝下の肌が出ないようにと作っていただいている、膝裏まで覆い地ませ気味にも履けるやや長めのハイソックス。この展覧会に合わせて「キャンディピンク」(写真右)と「ライム」の2色が新色で登場します。



〒507-0013  
岐阜県多治見市東栄町2-8-16  
tel. & fax. 0572-21-3368  
<https://www.momogusa.jp>

多治見ICより車で10分  
JR多治見駅北口よりタクシー 12分  
東鉄バス13分「高田口」下車1km

1.10 tue- 1.13 fri 展示替えの為休廊  
1.14 sat- 1.29 sun 百草冬百種展  
1.30 mon-2.3 fri 展示替えの為休廊  
2.4 sat- 2.19 sun 小島久弥展

## YARN 下山陽子さんのお話 「ニュージーランドから～YARNのものづくり」 (スライドトーク)

EVENT

1.14 sat 14時より / 2階 YARN展示室にて  
メリノウールのインナーウェアを中心とするブランド、“YARN”を主宰する下山陽子さんのお話を伺います。  
初めてYARNを身に着けた時の感動から、この製品を作るに至った動機や経緯、この奥にあるものを知りたいと思いました。ぜひニュージーランドの美しい画像を見ながらお話に耳を傾けませんか。

- \*ご予約優先となります。詳細は百草 特設サイトをご覧ください。
- \*トーク前後は下山陽子さんが商品説明を随時してさせていただきます。  
アイテムによりご試着も可能です。



特設サイト:  
YARNについての明子の  
長いメッセージ

### ももぐさカフェ

Organic Vegan Sweetsのヴィーガンバター、  
サンドイッチスプレッドを用いたメニューと季節のジェラート、  
Jingoroのケーキをお楽しみ頂けます

11:00-18:00 (L.O 17:30) メニュー・席の予約不可